

令和2年7月8日



# 茅ヶ崎中学校だより 7月号

横浜市立茅ヶ崎中学校 TEL 941-0601

校長 高山 俊哉 FAX 942-9216

E-mail : y2chigas@edu.city.yokohama.jp

学校HP <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/chigasaki/>

「だいじょうぶ。未来は元気だよ。」

校長 高山 俊哉

「だいじょうぶ。未来は元気だよ。」先日、ある学校の前を通ったら4階の窓一面にこの言葉が貼り出されていて、ひとめ見た瞬間に胸がジーンと熱くなりました。調べたところその学校のオリジナルというわけではなくドラえもんの公式サイトが出した新聞広告がもとだったようです。

茅ヶ崎中学校も全校で学習をするようになった学校再開第二期が終わり、7月から限定的ではありますが部活動も始まりました。3か月遅れの仮入部が待ち切れなかったかのように多くの1年生が連日部活動に参加しています。

小学校との中学校の一番の違いは「部活動がある」ということではないでしょうか。本校の部活動の加入率は任意での参加にもかかわらず90%を超えます。非常に部活動が盛んな学校といえるのではないかと思います。

しかしそれにも増して、すごいなと思った光景に出会いました。それは、やっと部活動を再開した3年生が仮入部の1年生に親切に笑顔であれこれ教えてあげていることです。3年生は今回のコロナ禍により、目標としていたであろう大会がなくなってしまいました。そのような状況の中、後輩である1年生の面倒をしっかりと見ている姿、また、生活の態度を以前と全く変えずに学習に取り組む姿には心からの敬意を覚えます。

様々な学校での活動も再開しました。3か月に及ぶ休校で何と校庭の真ん中に雑草が生えてしまい固くなってしまった校庭は、野球部・陸上部、そしておやじの会の皆さんがすっかり蘇らせてくださいました。今年は授業では使えませんが、ろ過機という水をきれいにする機械のため、そして短い夏の練習のため水泳部がプールを掃除してくれました。学校の周囲も花いっぱいプロジェクトの皆さんと技術員さんが、休校期間中も見る人がいないかもしれない草花の手入れをずっとしていただきました。おかげ様で、いつもの年と同じように花に囲まれる学校でいられます。

感染症は残念ながら終息させることができていません。これからもこれ以上の感染拡大防止に向けた厳しい「新しい生活様式」を続けざるを得ません。学校行事や年間の予定等、今後も変更を迫られるものがでてくるかもしれません。しかし、このような状況の中でも、新しい工夫をしていく。あきらめずにこれまでの努力を続ける。という2つの行動で未来はきっと元気になると信じています。みなさんの長い人生、中学生時代はゴールはおろか中間地点ですらありません。100m競走であればやっとスタートダッシュを終える15mくらいのところですよ。ここ1週間の学校を見ていて改めて思います。

「だいじょうぶ。未来は元気だよ。」

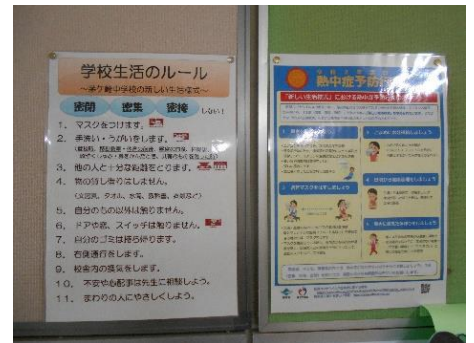


3年7組に飾られた七夕飾り

# 第3期がスタートしました

待ちに待った部活動！

7月に入り、3期に突入して1週間が経過しました。放課後の活動が可能になり、生徒の皆さんの声や様々な音があちこちから聞こえ、学校らしさが戻ってきています。4月に行われるはずのことも遅ればせながら始まりました。1年生にとっては、楽しみだった部活動の仮入部が最大の関心事といったところでしょうか。2, 3年生は自分たちの活動再開と共に新入生獲得の両方を担うため大忙しですが、待ちに待った日々がやっと来たわけですから嬉しい悲鳴なのだと思います。



左がコロナ肺炎感染防止、右が熱中症予防の注意書き

とはいえ、やはりコロナ禍の中での活動ですから、意識の中に「三密の回避」「手洗い・消毒」はいつも置いておいてください。学校生活を成立させるために必要な約束事が職員室前の廊下に貼られています。お隣には、これから夏と共にこちらも気をつけなくてはならない熱中症の注意書きもあります。通りかかったときに、ちょっと確認してみてください。新しい生活様式への一歩目です。

## 活動の様子を覗いてみると…



1年生を歓迎するポスターが校内数か所に掲示されています。とても上手で描き上げるのに時間がかかったことだろうと思わせるものが多くあります。仮入部の際にも黒板に装飾を施したり、楽しめるメニューを用意したりと、新しい後輩たちのために、2, 3年生の心づくしが感じられます。日常を取り戻しつつも新たな仲間づくりのために一生懸命な姿が垣間見られました。



## 1年『さくらプログラム』を実施中

6/15(月)～7/31(金)迄



昼食開始と共に1年生では「ハマ弁を食べること」を推奨する取組『さくらプログラム』を実施しています。

都筑区では本校がモデル校として唯一行っています。

廊下に配膳台をセットし、そこまでお弁当の入ったケースをスタッフの方が運んで並べてくれます。

最初のうちは、自分のセットはどれとどれか？がわからず、準備に少し時間がかかっていましたが、今ではもうとまどうこともなくなり、片付けも含めてスムーズにできているようです。平均一クラス12～15食くらいの注文があるようです。水曜日は人気のからあげを使ったおかずがメインとなります。7月いっぱいこの形で実施していきます。



## じゃがいも掘りから販売までを紹介します！



5月号で職員玄関横の小さな畑でじゃがいもがすくすく育っていることをお伝えしましたが、先日、10組のみんなが土の中からたくさんのおいもを収穫しました。日差しが照り付ける中でしたが、日よけや水分対策を十分に行い、地域の吉野様の指導を受けながらみんなで楽しく掘り出しました。大きさ別に分類し、それを袋に詰めます。口のところを絞ってテープをとめるのが難しく、大苦戦しながらも頑張りました。値札もオリジナルです。色鉛筆で彩色したラベルがほこっと温かい気持ちにさせてくれます。職員玄関前まで商品となったおいもを運びます。好調な売れ行きで数日のうちに完売となりました。

### \*ご連絡\*

#### 令和2年度 就学援助制度（特別審査）について

横浜市より、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した世帯に対する就学援助制度（特別審査）のお知らせがありました。申請を希望される場合は事務室（TEL 941-0601）へご連絡ください